

流域情報

あらかわ



発行●NPO法人荒川流域ネットワーク編集委員会／編集人●鈴木勝行
 住所●350-2201 埼玉県鶴ヶ島市富士見4-13-6 TEL049-286-6088
 ホームページ●http://arariver.seesaa.net/



狭山市にある入間川の上奥富堰に完成したユーコーン式の魚道。(2015年8月撮影：鈴木)

CONTENTS

- 1 狭山市で進む堰への魚道設置
鈴木勝行
- 2 Network news ①
4河川5ヶ所で、魚捕りとミニ水族館イベントを開催
Network news ②
流域69河川、282ポイントの水質調査を実施
- 3 2014年度
『入間川・越辺川水系での標識放流調査』の結果報告
- 4 2015年度
『入間川・越辺川水系での標識放流調査』の結果報告
荒川水系の淡水魚たち●番外編
外来エビ(カワリヌマエビ属の一種)
- 6 昔カワガキから夏の川は子供の河童天国
浅井敬三
- 8 自然再生通信
高水敷きの自然にふれあうイベントの開催報告
(荒川太郎右衛門自然再生地)

アユが自然遡上できる入間川を目指し 狭山市で進む堰への魚道設置

NPO法人荒川流域ネットワーク代表理事 鈴木勝行

今年も皆様にとって良い年でありますよう、お祈り申し上げます。

2016年は荒川流域ネットワークが実行委員会として発足してから22年目、また、NPO法人として活動を始めてから、14年目になります。

その間、流域で活動されている団体の皆様、大学関係の皆様、河川関係機関の皆様のご協力とご支援を受けながら活動を続けて参りました。清流とミズガキの復活から、入間川水系での河川生態系の復活と、活動の範囲が広がって参りました。それに伴う責任も重くなってきました。

川の自然再生には、流域の活動団体の皆様と一緒に取組むことが、今後増々必要となってくると思います。

私たちNPO法人は、埼玉県環境科学国際センターの金澤氏からアドバイスを受けながら、2007年から入間川水系で、東京湾から自然遡上してくるアユを復活させる活動に、取り組んできました。

埼玉県は私たちの提案を受け、「川のまるごと再生プロジェクト」事業の中で、入間川にある遡上を阻害している8ヶ所の堰と落差工に対して、魚道を設置する事業を進めてきました。



狭山市にある田島屋堰に完成した棚田式の魚道。(2015年5月撮影：鈴木)

2014年には狭山市にある上奥富堰と田島屋堰に対する魚道の設置について、東松山農林振興センターと協議を続け、2015年4月にその2ヶ所に魚道が完成しました。

上奥富堰については、設計の途中で3度にわたり堰本体が壊れるという事態に見舞われ、初期の棚田式の魚道計画から、大幅に変更せざるを得なくなり、最終的に写真のようなユーコーン